

人気お笑い芸人がワーホリ体験



湖山西地区公民館で地元の人としゃんしゃん体操

7月11日・12日の2日間、人気お笑い芸人の井上マーさんとじゅんいちダビッドソンさんの2人が、ワーホリ！を体験しました。

体験先：かろいち、砂の美術館、パードスタジアム、しゃんしゃん体操

会う人があたたかくて親しみやすく、すべてのクオリティがすばらしかったです。いいまちなので、若い人がもっと外から入ってきて、みんなが笑顔にあふれるまちになることを祈っています。



井上マーさん

Q ワーホリ！を体験してみて、どうでしたか？



じゅんいちダビッドソンさん

鳥取市のいい部分をみなさんにたくさん紹介していただいて、最高の2日間でした。また来たいと思います。見かけたら今回行ってない鳥取のいいところを教えてください。

ワークショップから新コースを提案

3月18日、市民ワークショップを開催し、新しいワーホリのプランをグループにわかれて話し合いました。この中で出たプランを基に、下記の4つのコースを新設していきます。

① 自給自足も夢じゃない！コース

農業、漁業を中心に鳥取市の特産品の生産現場に密着するプラン

② 自分探しはこれからだ！コース

鳥取市で起業・独立して活躍されている人に密着するプラン

③ 自然満喫ストレスさよなら！コース

鳥取市の自然とともに働く人に密着。都会のストレスを忘れ癒やされるプラン

④ 運氣上昇！？コース

鳥取市のパワースポットを巡り、身も心もワンランク上の自分をめざすプラン



ワークショップでは、鳥取市暮らしの魅力を市民目線できらえアピールするさまざまなプランが提案されました



【特集】「すごい！鳥取市ワーホリ！」 都市圏にお住まいの人に 勧めてください

PR動画が全国広報コンクールで入選



昨年公開したPR動画「すごい！鳥取市ワーホリ！」が公益社団法人日本広報協会が開催した「平成29年全国広報コンクール」の映像部門で、特選に次ぐ入選第1席に選ばれました。

↓動画はこちら↓
<http://city.tottori.lg.jp/worhori/>



すごい！鳥取市ワーホリ！ 検索

これまでのワーホリ！体験者の声

- 観光では体験できないことや話が聞け、とても楽しかった。
- 出会った鳥取市の人みんな親切で優しい。
- 思っていたより、田舎でなかった。意外と近い。
- 帰ったら知り合いに紹介したいし、また鳥取市に行きたい。



いる人、起業した人などに参加していただき、新たな「すごい！鳥取市ワーホリ！」の体験プランが提案されました。この提案を基にコースを新設し、10組以上を目標に9月ごろよりワーホリ体験者を受け入れます。

羽田―鳥取便（往復）を利用する人への交通費の支援も行うなど、より充実した内容となっておりますので、県外にお住まいのご家族・友人などに、「すごい！鳥取市ワーホリ！」を勧めてください。

「ワーホリ」とは？

ワーホリ（ワーキング・ホリデー）制度とは、2つの国・地域間の取り決めなどに基づき、一定期間の休暇を過ごす活動とその間の滞在費を補うための就労を相互に認める制度です（出典：日本ワーキング・ホリデー協会）。

鳥取県も、県外にお住まいの人に鳥取県に一定期間滞在し、働いて収入を得ながら、地域のイベントや地域住民との交流を通して「とっとり暮らし」を体験する取り組みを今年度から始めています。

本市が昨年9月より行っている「ワーホリ」は、都市圏

昨年9月、本市への移住定住促進の一環として、首都圏をはじめとした都市部で生活する人を対象に、週末などを利用してストレスオフな本市の暮らしについての情報収集や相談、体験ができる取り組み「すごい！鳥取市ワーホリ！」がスタートしました。また、今年3月には、市民ワークショップを開催し、新たな体験プランが提案されました。今年度は、このプランを基に、移住定住促進をさらに進めていきます。

問い合わせ先 本庁舎広報室
TEL 0857-20-3159
FAX 0857-20-3056



でストレスフルな毎日を送っている人や今の生活を変えたいと思っている人、新たな自分を発見したい人に、鳥取市でのリアルな生活（ひと・まち・しごと）を2泊3日という短期間で体験し、本市で暮らす人を知り、つながりを持っていただくことで、将来的な移住検討につなげることを目的としています。これまでに、6組が体験しました。

今年3月に開催した市民ワークショップでは、本市にU・Iターンして農業に従事して

都市圏にお住まいの人に勧めてください